令和7年第7回宝達志水町教育委員会会議録要旨

開催日時 令和7年8月19日(火)

会議場所 宝達志水町生涯学習センター 2階 第二会議室

出席委員 細江教育長、大﨑委員、近岡真委員、西委員、近岡宏委員

説 明 員 浜坂学校教育課長、杉谷学校教育担当課長、松浦生涯学習課長

開 会 午前10時00分

- 1 前回会議録の承認について 会議録の内容について承認された。
- 2 教育長事務報告 会議資料により要点報告を行った。
- 3 付議議件
 - (1) 議案第23号 宝達志水町教育委員会点検及び評価について 浜坂学校教育課長及び松浦生涯学習課長が資料に基づき説明を行った。
- 4 その他

松浦生涯学習課長が国際交流事業の帰国報告と9月受入れ事業の協力を依頼した。

今後の日程について

浜坂学校教育課長が資料に基づき説明を行った。

(委員の意見等)

質問 | 大﨑委員 (3 議件)

- ○「基本目標 1 (1) 確かな学力の育成」の項目中、R6 決算額に比べ R7 予算額が少ない。学校数減のほかに理由はあるのか。
- ○英検3級合格者の現段階の割合と目指すところを教えて欲しい。

回答|浜坂学校教育課長

○今年度 ALT が 1 名減となっているのが主な要因である。

杉谷学校教育担当課長

○昨年の英検3級以上合格者は35%強だった。宝たち検定チャレンジ事業の拡大を利用して、今年度は3年生が全員受検をするので55%を目標としている。県の指針は60%であるため、より近づけたい。

質問 近岡真委員(3 議件)

○家庭教育支援チームの「ひなたぼっこ」の人数を確保できるよう学校経験者や保育経験者など周囲に引き受けてくれる方がいないか直接声かけできればと思うが、現在はどのような方がやっておられるのか。

○ユニバーサルスポーツとして「モルック」は高齢者も取り組めるスポーツ だと思う。研修会や大会が行われているが、町で指導する人はいるのか。

回答 松浦生涯学習課長

○R6年度実績およびR7年度を含めての話になるが、学校支援ボランティアは現在約130名が携わっている。4月から始まったコミュニティスクールを活用し、底上げを図りたい。「ひなたぼっこ」のメンバーに関しては、後ほど調べて報告する。

○「モルック」は体育館の宝スポ職員が指導をしている。裾野を広げるため、 高齢者も対象とするよう伝えていきたい。

質問 | 近岡真委員 (3 議件)

○9月にアステラスで「ボランティアフェス」というイベントがある。「モルック」など新しい活動の紹介ができたら良いと思うが、会場まで行く手段がなく参加できない高齢者も多い。町の福祉イベントの送迎にデマンドタクシーなどを使うことはできないか。

回答 松浦生涯学習課長

○イベントへの送迎に関しては関係課に伝えるが、教育委員会だけでなく町 全体で総合的に考え検討する必要がある。デマンドタクシーが使用できるか 確認し、次回の委員会で伝える。

質問 西委員(3 議件)

○岡部家と喜多家の地震による被害とあるが、どの程度だったのか。

回答|松浦生涯学習課長

○地震後の修復は徐々に行っており、被害の程度は、見学や視察が出来ない ほどの大きなものではなかった。今後も誘客に取り組んでいきたい。

質問 | 大﨑委員(3 議件)

○「基本目標1(3)保育所・小学校・中学校・高等学校の連携推進」の項目中、保護者が気になる高校への進学やその先の大学進学や就職の状況などは、個人情報ではあるが、ある程度掴めたら成果が見えると思うが、中学校ではどういった連携の取り組みをしているか。

○町の教育研究会が無くなり、器械運動等交歓事業が困難になったが、器械 運動などは、適正な時期が過ぎると、一生出来ないままになることも懸念さ れるため、重点月間などを設け身につけられるよう考えてほしい。

回答|杉谷学校教育担当課長

○学校は色々な高校へ声掛けをして高校説明会を行っている。体験入学も希望する複数校へ行けるよう間口を広げている。直接的な回答ではないが、夏期学習会に来ているOBの大学生が在籍する色々な学校や学部が進路を知るきっかけのひとつになっている。

○各学校単位での器械運動の発表会や水泳の記録会は実施しており、体力や 運動能力の向上に取り組んでいる。町内の学校が集まって行うのは確かに励 みになるので、今後検討が必要である。

質問	大崎委員(3 議件)
	○御館の遺跡や宝達金山は町の財産である。文化的、歴史的な意義があった
	足跡を伝えて残していければいいと考える。
回答	松浦生涯学習課長
	○今後も文化財をブラッシュアップしながら取り組んでいきたい。
質問	近岡宏委員(4 その他)
	○宝浪漫マラソンの中止が決定したが、詳細が分かれば教えてほしい。
回答	松浦生涯学習課長
	○当初はフリーマラソンを行う予定であったが、実行委員会でスタッフの高
	齢化とスタッフ・ボランティアの確保、地震の影響を相対的に踏まえて議論
	し今年度以降は実施しない事が決まった。
質問	近岡真委員(4 その他)
	○猛暑と豪雨の夏となっているが、子ども達の健康状態はどうか。
回答	杉谷学校教育担当課長
	○大きな怪我や事故はない。現在、全国的に少しずつ増加しているコロナに
	感染した者が一部いる。

閉 会 午前11時00分